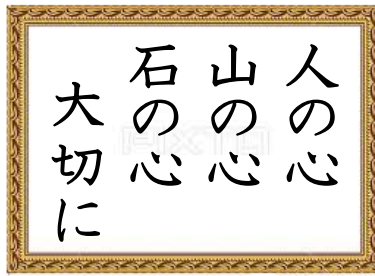




平成28年度がスタートしました。今年度は3つのCを念頭にワンランク上の会社を目指しましょう。



当社の理念

Change (チェンジ)

変えられる素直さを持ちましょう

Chance (チャンス)

都合の悪い変化こそ好機ととらえましょう

Challenge (チャレンジ)

機会を生かす積極性を持ちましょう

仙台ワケル君



ワケル君
平成14年度の百万人のごみ減量大作戦キャンペーンキャラクターとして登場



ごみ収集所



ここまで分別!

仙台の娘のアパートへ泊った。ペットボトルのお茶を飲んでそのまま捨てようとしたら、キャップとラベルは外してプラスチックへ分別してと言われた。紙箱入りのチョコレートは、外側のフィルムはプラ、紙箱は資源紙、中の紙は可燃ごみといちいちうるさい。これを普通に毎日やっているのだそうだ。指定のごみ袋にポイと捨てていた物が3~4回の分別が必要となる。本当にみんなやっているのかと思いきごみ収集所を覗いてみると、ご近所のごみもきちんと分別されていた。そもそも、現代は捨てなければならない容器や包装が多いことに気付く。昔は、豆腐を買うにはボールを持っていったし、一升瓶や牛乳ビンは普通にリサイクルしていた。百万都市仙台のごみとの戦い垣間見た気がした。仙台ワケル君恐るべし。



~コンクリートの造形美~

整理された資材置き場のような風景(写真)小さなケーソンを並べたようにも見える。一見ただけではなんなのか判別がつかないが、ここはなんと病院である。コンクリートの外観は無機質で硬くて冷たくて人を寄せ付けない印象があるが、その中にいる人にとっては、頼りがいのある安全で安心な空間である。肌ツヤが良く均整のとれたコンクリートは美しいとさえ感じる。(ひいき目かも?)世の中には身近な生活に溶け込んでいるコンクリートがあることを実感した。



社長の履歴 ⑫ (最終回)

施設の立ち上げは、平成14年頃、老朽化した「養護老人ホーム」の建て替を「民設民営」という形での話があり、真っ先に手を挙げます。運営法人として「社会福祉法人いつつ星会」を立ち上げ、自身が施設長となるための1年間の研修など、苦難も多かったです。平成16年3月に施設は、無事完成し翌4月より私は施設長として職につきます。この時点で私はフクタを一旦退職するのですが、その時はまさか11年後に再びフクタに戻ることにになるとは思いもありませんでした。

当時は民主党が「コンクリートから人へ」とのスローガンでしたが、今私は逆に「人からコンクリートへ」と政権が変わるとともにこの業界に戻ってきたのです。4月でちょうど一年「人もコンクリートも」今は両方見ておりますが、昔からあるフクタの経営理念には福祉に通じる内容がしっかり入っていると感じております。フクタの理念は「人の心、山の心、石の心、大切に」です。心や、人は福祉に通じますし、自然の山から石をいただく採石業は自然に感謝し、商品としてお客様に大事に使っていただけるよう心を込めて製造しております。お世話になっておりますお客様には今後ともよろしくお願いたします。

永らく「社長の履歴書」として気恥ずかしいながら、だらだらと書き綴ってまいりましたが今回をもちまして一旦「どんとはれ」とさせていただきます。お読みいただきましてありがとうございました。

☆ いつつ星会のホームページ ☆

<http://www.itutuboshi.com/>

布石

暖冬のおかげもあり、サツパ沢地区の表土処理が順調に進捗している。サツパ沢上部東側地区は昨年春から、20mほど標高が下がり、山の形もだいぶ変わってきた。表土処理は安全な切羽、走路の確保、品質の安定、防災施設の設置等の布石となる大事な作業なのである。



平成27年5月



平成28年3月

細く 長く

24年間使用し老朽化したPC05に変わり、コマツ製PC18MR-3を導入しました。プラント内の堆積物の除去、清掃作業、石材現場での基礎床掘り作業など色々な場面で使用される予定です。メインラインを陰で支える脇役ですがこれから先代同様四半世紀の貢献を期待しています。



編集後記

今月19日に当社の安全大会があります。当日は全業務を休業とさせていただきます。お客様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

